



神奈川県
環境科学センター

令和2年版（2020）

神奈川県環境科学センター

年

報

第52号

令和3年3月

巻頭言

年報の発行に寄せて

所長 かとう ひろし
加藤 洋

令和2（2020）年を迎えたとき、きっと多くの人が、「今年は東京オリンピック・パラリンピックの年。神奈川もセーリング競技の会場として、大いに盛り上がるぞ！」と期待したことでしょう。しかし、春先から一転、新型コロナウイルス感染症対策のため、国民は事業活動及び日常生活両面で大きな制約を強いられることになりました。その結果、家にいよう、人との距離を保とう、テレワークに努めようと、日本全体が巣ごもりのような状態になってしまいました。医療関係者をはじめ、いまでもコロナ対策の最前線で日夜奮闘されている方々に改めて感謝いたします。

コロナが経済に与える影響も、観光業、飲食業をはじめ甚大です。我々の社会が、いかに多くの面で、人の移動を前提に成り立っている社会であったかを実感します。いまや多くの国民がマスクを顔の一部のようにして生活しています。ぜひ自由に動き回り、笑い合えるような日が一日でも早く戻るようにと祈りながら、これを書いています。

さて、当センターでは、毎年秋に業績発表会を開催し、多くの皆様の前で研究成果を報告しています。また、環境学習講座の開講のほか、出前講座の形でマイクロプラスチック問題についてお話をするなど、県民の皆様に環境問題への理解を深めていただくための活動を進めてきました。昨年度は、当センター1階エントランスに「県民向け見学エリア」を整備し、施設見学のPRも積極的に行ってきました。こうした活動も、コロナ対応のため、大きく制約を受けています。しかし、これを嘆くのではなく、チャンスととらえていく必要があります。

コロナ対応で、テレワーク、時差出勤など、働き方改革につながる取組が一気に進みました。もうオフィスのスペースは半分でよいなどという企業も現れています。当センターの業績報告や環境学習も、新しい形で皆様に伝えていけないか、いま探っているところです。その際、一時的な代替ということではなく、一層効果的で活用しやすいもの、より多くの皆様に伝わる形

に進化させていくことが重要です。例えば、研究員が業績発表をしている様子を録画することで、わざわざ会場に足を運ばなくても、いつでも皆様に見ていただけるようにする、といったことはできそうです。字幕を入れれば、さらにわかりやすいかもしれません。いろいろ工夫していきますので、皆様からもぜひご要望をお寄せください。

一方、コロナ対応で外に出る機会が減り、食事を家でとることが多くなると、弁当などに使用されるプラスチック容器のごみが増えるという指摘もあります。令和2年7月1日からレジ袋の有料化がスタートしましたが、こうした新たなプラスチックごみが増えてしまうのは、悩ましいことです。当センターでは、平成29(2017)年度からマイクロプラスチックの実態調査に取り組んでいます。その結果から、相模湾岸に漂着するマイクロプラスチックは、海外からやってくるものよりも、内陸から川を通じて海に流れ着くものが多いと推定しています。現在、河川や路上のマイクロプラスチックの調査を進めており、効果的な発生源対策につながる情報を得たいと考えています。

近年、日本列島は、毎年のように、記録的な豪雨災害に見舞われています。気象庁では、地球温暖化によってインド洋の海面温度が上昇し、大量の水蒸気が発生することが雨量の増大をもたらしていると分析しています。

こうした中、気候変動適応法に基づき、平成31(2019)年4月に当センターに「神奈川県気候変動適応センター」が設置されました。風水害などの自然災害分野、熱中症などの健康分野、農林水産分野を中心に、関係機関と連携し、情報の収集・提供を進めていきます。

コロナ対応のいまこそ、これまで当たり前存在していた私たちの環境が、いかに脆い安定の上に保たれていたものであったかを再認識するとともに、自分たちに何ができるのかを考え、しっかり歩みを進めていきたいと考えています。

引き続き当センターの取組にご協力くださいますよう、よろしくお願いいたします。

目 次

1 沿 革	1
2 運営概要	2
2. 1 所在地	2
2. 2 敷地及び建物	2
2. 3 環境学習施設	2
2. 4 環境常時監視施設	2
2. 5 主要検査・研究機器	2
2. 6 組織及び業務内容	3
2. 7 職員配置数	3
2. 8 予算執行状況	4
2. 8. 1 令和元年度歳入歳出決算額	4
2. 8. 2 年度別歳出決算額	4
2. 9 環境安全管理協議会	5
3 事業概要	6
3. 1 環境情報部環境活動推進課	6
3. 1. 1 企画調整業務	6
3. 1. 2 環境学習業務	20
3. 1. 3 神奈川県気候変動適応センター	23
3. 2 環境情報部環境監視情報課	25
3. 2. 1 環境監視業務	25
3. 2. 2 環境情報の管理・提供業務	30
3. 2. 3 行政関連の調査等の業務	31
3. 2. 4 その他業務	32
3. 3 調査研究部	35
3. 3. 1 調査研究業務	35
3. 3. 2 環境監視業務	40
3. 3. 3 行政関連の調査等の業務	41